

履修方法・修了要件（平成31年度入学者用）

スポーツウエルネス学位プログラム

【履修方法・修了要件】

科目区分	条件又は科目名等	修得単位数
専門基礎科目 (必修)	課題解決型データ分析論特講1 課題解決型データ分析論特講2	2
専門科目 (必修)	スポーツウエルネス研究演習Ⅰ スポーツウエルネス研究演習Ⅱ スポーツウエルネス研究演習Ⅲ	3
	課題解決型プロジェクトワークⅠ 課題解決型プロジェクトワークⅡ	3
修了単位数		8
<p>修了要件は、原則として、</p> <ul style="list-style-type: none"> ○指定された必修科目の8単位以上の取得(専門基礎科目2単位、専門科目6単位) ○博士論文の審査及び最終試験に合格すること <p>本学位プログラムに3年以上在学し、上記の修了要件を全て満たした者には、「博士(スポーツウエルネス学)」の学位が授与される。</p>		

履修方法（平成31年度入学者用）

1. 修了に必要な単位は、以下のとおりである。

(1) 専門基礎科目（必修）

- ・課題解決型データ分析論特講1
 - ・課題解決型データ分析論特講2
- 以上2科目（2単位）

(2) 専門科目（必修）

- ・スポーツウエルネス研究演習Ⅰ
 - ・スポーツウエルネス研究演習Ⅱ
 - ・スポーツウエルネス研究演習Ⅲ
 - ・課題解決型プロジェクトワークⅠ
 - ・課題解決型プロジェクトワークⅡ
- 以上5科目（6単位）

2. 修了要件は、原則として、

- ・指定された必修科目の8単位以上の取得
 - ・博士論文の審査及び最終試験に合格すること
- ※研究論文誌で筆頭論文1編以上を持つことが望ましい

本学位プログラムに3年以上在学し、上記の修了要件を全て満たした者には、「博士（スポーツウエルネス学）」の学位が授与される。

履修方法・修了要件（平成29・30年度入学者用）

人間総合科学研究科 スポーツウエルネス学位プログラム

【履修方法・修了要件】

科目区分	条件又は科目名等	修得単位数
専門基礎科目 (必修)	課題解決型データ分析論特講1 課題解決型データ分析論特講2	2
専門科目 (必修)	スポーツウエルネス研究演習Ⅰ スポーツウエルネス研究演習Ⅱ スポーツウエルネス研究演習Ⅲ	3
	課題解決型プロジェクトワークⅠ 課題解決型プロジェクトワークⅡ	3
修了単位数		8
<p>修了要件は、原則として、</p> <ul style="list-style-type: none"> ○指定された必修科目の8単位以上の取得(専門基礎科目2単位、専門科目6単位) ○国際学会口頭発表2回以上(海外が望ましい)、海外調査等に代えることも可能 ○課題解決型プロジェクトワーク報告書の合格 ○博士論文の合格 <ul style="list-style-type: none"> ※研究論文誌で筆頭論文1編以上を持つことが望ましい <p>本学位プログラムに3年以上在学し、上記の修了要件を全て満たした者には、「博士(スポーツウエルネス学)」の学位が授与される。</p>		

履修方法（平成29・30年度入学者用）

1. 修了に必要な単位は、以下のとおりである。

(1) 専門基礎科目（必修）

- ・ 課題解決型データ分析論特講 1
 - ・ 課題解決型データ分析論特講 2
- 以上 2 科目（2 単位）

(2) 専門科目（必修）

- ・ スポーツウエルネス研究演習 I
 - ・ スポーツウエルネス研究演習 II
 - ・ スポーツウエルネス研究演習 III
 - ・ 課題解決型プロジェクトワーク I
 - ・ 課題解決型プロジェクトワーク II
- 以上 5 科目（6 単位）

2. 修了要件は、原則として、

- ・ 指定された必修科目の 8 単位以上の取得
- ・ 博士論文の合格
 - ※研究論文誌で筆頭論文 1 編以上を持つことが望ましい
- ・ 国際学会発表 2 回以上（海外が望ましい）、海外調査等に代えることも可能
- ・ 達成度評価：研究報告会 I（1 年次）の出席・発表
- ・ 達成度評価：研究報告会 II（2 年次）の出席・発表
- ・ 課題解決型プロジェクトワーク報告会の出席・発表及び報告書の合格

本学位プログラムに 3 年以上在学し、上記の修了要件を全て満たした者には、「博士（スポーツウエルネス学）」の学位が授与される。

履修方法・修了要件（平成28年度入学者用）

人間総合科学研究科 スポーツウエルネス学位プログラム

【履修方法・修了要件】

科目区分	条件又は科目名等	修得単位数
専門基礎科目 (必修)	課題解決型データ分析論特講1 課題解決型データ分析論特講2	2
専門科目 (必修)	スポーツウエルネス研究演習Ⅰ スポーツウエルネス研究演習Ⅱ スポーツウエルネス研究演習Ⅲ	3
	課題解決型プロジェクトワーク	3
修了単位数		8
<p>修了要件は、原則として、</p> <ul style="list-style-type: none"> ○指定された必修科目の8単位以上の取得(専門基礎科目2単位、専門科目6単位) ○国際学会口頭発表2回以上(海外が望ましい)、海外調査等に代えることも可能 ○課題解決型プロジェクトワーク報告書の合格 ○博士論文の合格 <ul style="list-style-type: none"> ※研究論文誌で筆頭論文1編以上を持つことが望ましい <p>本学位プログラムに3年以上在学し、上記の修了要件を全て満たした者には、「博士(スポーツウエルネス学)」の学位が授与される。</p>		

履修方法（平成28年度入学者用）

1. 修了に必要な単位は、以下のとおりである。

(1) 専門基礎科目（必修）

- ・ 課題解決型データ分析論特講 1
 - ・ 課題解決型データ分析論特講 2
- 以上 2 科目（2 単位）

(2) 専門科目（必修）

- ・ スポーツウエルネス研究演習 I
 - ・ スポーツウエルネス研究演習 II
 - ・ スポーツウエルネス研究演習 III
 - ・ 課題解決型プロジェクトワーク
- 以上 4 科目（6 単位）

2. 修了要件は、原則として、

- ・ 指定された必修科目の 8 単位以上の取得
- ・ 博士論文の合格
 - ※研究論文誌で筆頭論文 1 編以上を持つことが望ましい
- ・ 国際学会発表 2 回以上（海外が望ましい）、海外調査等に代えることも可能
- ・ 達成度評価：研究報告会 I（1 年次）の出席・発表
- ・ 達成度評価：研究報告会 II（2 年次）の出席・発表
- ・ 課題解決型プロジェクトワーク報告会の出席・発表及び報告書の合格

本学位プログラムに 3 年以上在学し、上記の修了要件を全て満たした者には、「博士（スポーツウエルネス学）」の学位が授与される。